

今治歴史散歩

大成経凡

第二回 武田徳右衛門の遍路丁石

今治の埋もれた、魅力ある歴史文化を紹介するコーナーです。第二回は、朝倉出身の武田徳右衛門について紹介し、彼が遍路丁石を建立した江戸時代後期の今治を歴史散歩したいと思います。

●徳右衛門の不遇と遍路ブーム

徳右衛門は、朝倉上之村庄屋・武田家の流れをくむ富農の嫡子として、江戸時代の中頃、朝倉に生まれました。彼の四国遍路への傾倒は、わが子六人の相次ぐ死が要因と考えられ、この菩提を弔うために霊場巡りを始めたようです。折しも徳右衛門が遍路行を始めた一七〇〇年代後半は、四国遍路が庶民の間で最初のブームを迎えた時期でした。ブームのきっかけは、手軽な四国遍路のガイドブックが普及し、霊場への関心を引き立てたことにあります。

この最大の功労者に真言僧・真念が知られ、彼が貞享四(一六八七)年に著した『四国邊路道指南』は明治まで再版を重ねました。さらに彼は、お遍路さんが道で迷わないよう、分岐点に道案内の標石を建立し、遍路専用の宿泊施設もつくりました。

徳右衛門は、霊場巡りを重ねる中、真念標石だけではなくと感じたのか、寛政六(一七九四)年から自らも標石建立事業に着手し、遍路ブームを陰で支えました。



徳右衛門丁石(延命寺)

●徳右衛門丁石の特徴

徳右衛門の標石は、石に刻まれた文字の内容から、一般に丁石(町石)と呼ばれます。真念標石が札所への方向を「右」「左」と示すのに対し、徳右衛門丁石は「これより〇〇寺迄〇里〇丁」と距離を示します(一丁は約一〇九メートル/一里は約三・九キロメートル)。これによって、目的地までの時間がかめ、お遍路さんに安心感を与えました。

現存する徳右衛門丁石は、四国四県の遍路みちに約一〇〇基確認されています。今治市内には一〇基現存し、このうち五基は延命寺・泰山寺・榮福寺・仙遊寺・国分寺にあります。泰山寺の丁石には、亡くなった二男四女の戒名が彫られています。

形態は、花崗岩製の角柱蒲鉾型がほとんどで、正面上部に弘法大師座像を陽刻彫りし、この下に次の札所への距離が陰刻彫りされています。



徳右衛門が寄進した弘法大師石像(国分寺)

一般に、右側面には施主の名が、左側面には願主である徳右衛門の名が刻まれ、規格サイズは地上高五尺(約一五〇センチ)、正面幅八寸(約二四センチ)、厚み七寸(約二一センチ)でした。

●府中二十一ヶ所霊場の開創

丁石の次に徳右衛門が手掛けたのは、ミニ四国霊場の開創でした。すでに今治領内では、文化四(一八〇七)年に大島四国八十八ヶ寺が開創されていたので、彼は文化七年に今治平野へ府中二十一ヶ寺の霊場を設けることにしました(府中は、伊予国府に由来する地名)。

開創後、徳右衛門は同霊場一番札所の国分寺へ、弘法大師の石像を建立します。また、自らの菩提寺・無量寺(朝倉上)へは宝鏡を寄進し、文化十一(一八一四)年に亡くなりました。行程約一〇里のミニ霊場は、いまま今治に息づいています。

◆府中二十一ヶ所霊場の現状

昭和三十四(一九五九)年、二十一ヶ所の住職が国分寺に集まり、開創一五〇年の大法要が行われました。この時、神供寺にあつた二つの札所のうち、一つ(庚申堂)を満願寺が譲り受け、新たな札所となりました。もうすぐ、開創から二〇〇年です。以下、同霊場の参拝日と札所を記します(参考資料/梅村武著『武田徳右衛門丁石』)。

◆【参拝日】(旧暦)

一月 五日・ 十六日	二月 七日・ 八日
三月 四日・ 十五日	四月 五日・ 二十五日
五月十一日・ 十五日	六月 三日・ 十一日
七月十五日・ 二十四日	八月 十日・ 十八日
九月 八日・ 十一日	十月十五日・ 十九日
十一月 六日・ 九日	十二月十三日・ 二十四日

府中二十一ヶ所霊場一覽

一番 国分寺(今治市国分)	二番 満願寺(朝倉下)
四国八十八ヶ所霊場第五十九番	四国三六不動霊場第二十一番
伊予府中十三石仏霊場第七番	新四国曼荼羅霊場第三十八番
三番 大師堂(今治市町谷)	四番 歎息寺(今治市町谷)
五番 竹林寺(朝倉古谷)	六番 仙遊寺(玉川町別所)
新四国曼荼羅霊場第三十九番	四国八十八ヶ所霊場第五十八番
七番 榮福寺(玉川町八幡)	八番 空音寺(今治市中寺)
四国八十八ヶ所霊場第五十七番	
九番 常明寺(今治市八町)	十番 附属寺(今治市郷本町)
	伊予府中十三石仏霊場第五番
十一番 浄土寺(今治市郷本町)	十二番 大熊寺(今治市小泉)
十三番 泰山寺(今治市小泉)	十四番 安養寺(今治市馬越)
四国八十八ヶ所霊場第五十六番	
十五番 南光坊(今治市別宮)	十六番 高野山別院(今治市別宮)
四国八十八ヶ所霊場第五十五番	四国三十三観音霊場第二十二番
伊予府中十三石仏霊場第十二番	伊予府中十三石仏霊場第六番
十七番 神供寺(今治市本町)	十八番 東禅寺(今治市蔵敷)
	伊予府中十三石仏霊場第三番
十九番 明積寺(今治市北鳥生)	二十番 真光寺(今治市拝志)
伊予府中十三石仏霊場第八番	伊予府中十三石仏霊場第一番
二十一番 大師堂(今治市東村)	